

# 革命前夜

20 12 10

『首切り』の嵐がふいている。  
人々が『独占資本主義』を甘んじてきた結果である。  
(註 私は『権衡資本主義』者で、社会主義者ではない)

確かにマルクスが言うように、『労働力』しか『売る』ものを持たない『労働者』にとって、『首切り』は死活問題であり、路頭に迷うわけだ。だがこんな理屈は『独占資本主義』社会では『当然』『当たり前』のことであって、今更何をか況やである。『独占資本主義』は戦争なのだ！自然界もそうであるが、『弱肉強食』『優勝劣敗』は、いわば法則である。人間界も自然界の一部である。この根本の『原理・原則』は、社会であろうが、国家であろうが、万遍となく浸透しているのである。だから『首切り』は単なる一資本現象であって、独占資本主義の人為淘汰なのである。

問題は『首切り』され、『失業者』となって、路頭に迷う破目になった方々の『労働力』の、需要供給市場である。これ迄の経済学の誤りは、『失業者』=『労働力』という『公式』であった。失業者の方々自体が、自分の価値を『労働価値』しかない！と、思い違い・勘違いしているのである。

どんな、赤貧の家庭に生まれた者でも、人間として生まれた以上『人間とは、真・善・聖』を探究して止まない芸術的動物である』から、人間の根本価値は『探求価値』であって『労働価値』ではないのだ。  
人間の本来あるべき『姿』は、おぎゃあ と、産声を上げて死ぬ迄『探求・探究』である。  
だから『探求意欲』の惰弱な者は『探究力』が惰弱になって、淘汰され、その結果として『労働力』の自己評価となるのだ。『探す』のだ！

『職』(食う糧)は至る所にある。ドブ鼠をみよ！ノラ猫をみよ！彼らは自分のことを果たして『労働力』と思っているだろうか！ただ単に『不快を避け、快然自足を探して生きている』だけである。その姿こそ、生きとし生きる全ての生類の真摯な実像なのだ。だから、まず『不快を避け』るのだ。首になるのが『不快』なら何故、首にしようとする勢力と、命がけの戦い(革命力の行使)をしないのだ！

『失業』と『自殺』は相関している。失業者が多くなれば、自殺者も相対的に多くなっている。『自殺者』を少なくするには『失業者』を少なくすればいいのだ！『失業者』は独占資本主義社会の人為的現象である。

企業は商人である以上『金儲け』の為には手段を選ばない。だから『首切り』も『金儲け』の手段の範疇であって『非』ではない。むしろ、『失業者』の『是非』は失業者自身にあるのだ。  
ドブ鼠やノラ猫には失業者はいない。  
職(食う糧)は幾らでもある。どんな世界にも『矜持』<sup>きょうじ</sup>はある。  
みっともない、恥ずかしい、あわない、そして、できないである。結局『失業者』とは『贅沢人』なのだ！  
あれやこれや『職・食う糧』を選んで贅沢を言っている者は『自業自得』の生活が待っているだけで、お好きにすればいいのだ。  
本当の『失業者』は、高齢の方、病弱な方、障害のある方、等他で、止むなく『職』に就けない方々である。

それ以外の一般的な失業者の方々には、神仏が基本的人権として天賦してくれた『革命力』を行使して、極端な『格差・偏差』と戦うのである。社会・国家の『巨悪』は、極端な『格差・偏差』である。

同等のスタートラインがない『身分制度』が巨悪の温床なのである。世界史を見よ！ユダヤ人には『選民思想』があり『拝金主義』がある。アメリカ人には『清教徒思想』があり『資本主義』がある。欧州人には『カトリック思想』があり『海賊主義』がある。アラブ人には『コーラン思想』があり『石油主義』がある。中国人には『中華思想』があり『独裁主義』ある。インド人には『ヒンズー思想』があり『カースト主義』がある。

日本はどうか？日本には『倭人思想』があり『鎖国主義』があるのだ。日本人の根本思想は『倭人』（矮小な小人・ミネラル不足の軟水民族）という『劣等思想』である。『劣等思想』は、裏を返せば、強靱な『反発力』を呼び起こし『革命力』の『核』となるのである。

ユダヤ人は、キリストを殺した<sup>そし</sup>謗りの『劣等感』が『外』<sup>ガイ</sup>に向かい、今や世界の市場を席捲するに至り、他方、日本人は『倭人』という蔑みの『劣等感』をバネにして『内』に向かい、頑なに『鎖国主義』に徹して、比類なき『大和文化』を築いたのである。

ところが、明治維新このかたは、欧米列強の『海賊主義・植民地主義』と『通商主義・資本主義』に走り、その独走のあまり『無条件降伏』という未曾有の史的敗残を帰してしまったのである。ところが日本人は、また、この『敗戦』をバネにして『屋台』を作り『闇市』を作って立ち上がり今日の日本を築いたのである。日本人のこの『底力』こそが日本人の根底に流れる『倭人』という『劣等思想』なのだ。同時に日本人には『鎖国主義』が根ざっているのだ。『鎖国主義』の原理原則は『他国に侵されない、他国を侵さない』という平和主義の不即不離思想である。

今、世界は『ベニスの商人』に代表されるユダヤ七大財閥の世界金融市場の寡占化、欧米列強の海賊的通商主義・コングロマリット（日本はアメリカの子分として参画）の序列化が進んでいる。

その煽の世界不況で日本経済は低迷、『首切り』の野蛮、『失業者』の右往左往、自殺者の増加、これが独占資本主義を『是』とした、現代人という『貪主』の成れの果てである。

『失業者』の方々は『労働力』や『労働価値』ではないのだ！

『失業者』の方々こそ『経済』（経国済民）の『主役』なのだ。為政者にとっても失業者にとっても『失業』という『人災』と、どうやって向き合い、どうやって無くすか！と真剣に、命がけで立ち向かうのだ。

為政者は失業者に対し、一律百万円の『独立開業・屋台資金』を出し、他方、失業者は、その『独立開業・屋台資金』を為政者（国）から出させる『団体交渉』に命がけで参加するのである。

日本の為政者は、逆賊・二階組（主税局と主計局）の言い成りなので、決して『失業者』の為には、一銭の金も出さない！例えば、現在日本の『非正規社員・派遣社員』の合計数は約1800万人強である。

この人達が全員『首切り』され失業者になったとして、その全員に一律百万円の『独立開業・屋台資金』を出しても、たかだか18兆円である。

今のイカサマ消費税法を即座に廃止し、一律5%の『売上税』にすれば、75兆4103億6千万円超の税収は確保できるのだ（因みに平成20年度総売上は1508兆2072億円である）。官僚ドモの天下り機関とその天下り官僚ドモの給料の総計は諸々で20兆円若もあるのだ！

官僚ドモの天下り機関そのものである独立行政法人・外郭団体・第三セクターを全廃すれば、年20兆円は優に浮くのである。

失業の真の原因は、失業という独占資本主義の必然的矛盾を『止揚』しない為政者の『無為無策』『無能主義』と、血税を実効支配している、『闇の官僚帝国・逆賊二階組』の『私腹主義』にあるのだ。

政治家の『無能主義』と、その政治家の無能を『奇貨』とした官僚ドモの『私腹主義』(天下り主義)が、失業対策を何もしない原因であり、失業者が巷に溢れる真の原因なのである。失業者の方々は、無能に浸る政治家と、私腹に浸る官僚ドモの『犠牲者』である。

そして『自殺者』三万人／年の『無残』を曝しているのである。

『失業』は為政者(真の犯人は逆賊・二階組)の『犯罪』である。官僚ドモ／権力者ドモは何をやっても『逮捕』されない。我が国は『官僚免罪・権力免罪』の腐敗国家／犯罪国家に成り下がっているのだ。『失業者』『失業予備軍』は官邸・官僚・政商の『談合』と『癒着』の犠牲的産物である。

社会から国家から『格差・偏差』の根を絶たない限り、『官(官界)・政(政界)・商(財界)』の『談合と癒着』は永遠に無くならない。日本には古来より『倭人思想』(矮小な小人、これは大人の対義観)があり、この劣等感・劣等意識が明治このかた迄の『鎖国主義』となったのである。

この『倭人思想』と『鎖国主義』から生まれた『身分制度』〔①古代Ⅰ、王・大人・下戸・奴婢、②古代Ⅱ、良／王・貴族・公家・庶民、賤／陵戸・官戸・家人・公奴婢・私奴婢、③中世、貴種・侍／司・百姓・下人・非人、④近世、士・農・工・商・穢多・非人、⑤近代、貴族／公爵・侯爵・伯爵・子爵・男爵、華族・平民、⑥現代、資産階級(大富豪)・有産階級(富裕層)・中産階級(就業層)・無産階級(失業層)〕が今日の日本の『身分』の有り様である。

失業者や失業予備軍である『非正規社員・派遣社員』は『無産階級』として、生まれながらの『貧乏人の子』なのだ。貧乏人の子は、決して、他の階級層と同じスタートラインには立っていないのである。こんな社会国家では、『修身・齐家・治国平・天下』の『万人対等』『国民対等』の『機会均等』は永遠に訪れることはないのである。ならばどうすればよいのか？

現在の『階級身分制度』を解体するのだ。憲法と法律で『格差』と『偏差』を無くすのである。

現代の『独占資本主義』を『権衡資本主義』に変えるのである。競争経済は原則維持するも、所謂、資産階級(大富豪)の廃止、有産階級(富裕層)の上限逡減、を憲法で『権衡制限』するのである。そうすれば、失業者など基本的になくなるのである。このような『権衡資本主義』の実現には、特に明日知れぬ『中産階級・無産階級』の方々の『独占資本主義』打倒の『市民革命』参加が不可欠なのである。何もやらない、何もできない、為政者／自民党は最早『無用の長物』なのだ。生あるものは必ず死ぬ。ただ食って、ただ糞して死ぬか!! それとも『義を以て立ち、義を以て死ぬか!!』である。

人間は生まれながらにして『対等』である。我ら、大義の府『日本義塾』の世界標語は『万人対等』である。

『善政なきところに、安堵あんど(快然自足かいぜんじそく)なし』

大義の府  
日本義塾  
新村 紘宇二

<http://gijyuku.634tv.com> [gijyuku@634tv.com](mailto:gijyuku@634tv.com)